



瑞浪恵那道路・新丸山ダム建設  
促進特別委員会による現地視察の様子

### ～目次～

6月議会定例会提出議案の概要	2～3
議案議決結果	4
議会活動報告、インターネットやケーブルテレビで 本会議の模様をご覧いただけます	5
6月議会委員会報告	6～7
一般質問（11人登壇）	8～13
決算審査特別委員会を設置	13
市議会の活動状況、市議会活動トピックス	14～15
主な出来事（ボーランドカーチームが練習を公開）、 表紙の説明	16

## 令和三年第二回定例会

### 条例の改正及び補正予算（観光資源活用事業費等）を可決

令和3年第3回定例会が6月1日から6月30日までの30日間にわたり開催されました。

今回の議会に上程された議案は、専決処分の承認4件、条例の改正6件、補正予算関係1件、その他4件、議会提出議案の2件（うち意見書1件）、追加議案では補正予算関係1件の合計18件。主な議案は次のとおりです。

#### ○令和3年度恵那市一般会計補正予算（1号）

小中学校のトイレ洋式化事業に係る繰越明許費6,048万円の増額補正を計上した。

#### ○令和3年度恵那市一般会計補正予算（1号）

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化するなか、低所得の子育て世帯（ひとり親）に対する支援として、子育て世帯生活支援特別給付金事業費2,730万2千円の増額補正を計上した。

#### ○恵那市介護保険条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少した被保険者を対象とした介護保険料の減免に係る対象期間等を改めるため、所要の改正を行う。

#### ○恵那市太陽光発電設備設置に関する条例の一部改正

地域住民等が太陽光発電設備の設置事業者に対して協定の締結を求めることができるなど所要の改正を行う。

#### ○財産の無償譲渡

「望郷の森」の建物を地元の認可地縁団体に無償譲渡する。



大規模改修工事を実施する三郷小学校

#### ○恵那市税条例の一部改正

地方税法等の一部改正に伴い、セルフメディケーション税制の5年間延長など所要の改正を行う。

○契約の締結	
三郷小学校大規模改修工事 契約額 1億9,085万円	相手方 大井建設株式会社 恵那支店

#### その他

#### ○恵那市国民健康保険条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少した被保険者等に対する国民健康保険料の減免に係る対象期間等を改めるため、所要の改正を行う。

#### ○恵那市ふれあいエコプラザ条例の一部改正

ふれあいエコプラザの屋外回収施設の設置の伴い、当該施設の休館日を定めるなど所要の改正を行う。

#### ○市道路線の認定

恵那西工業団地の整備事業に伴う武並町、三郷町の市道折坂北山線91076号線を認定する。

#### ○恵那市都市計画税条例の一部改正

地方税法等の一部改正に伴い、宅地等及び農地の税額負担調整措

#### 専決処分関係

市民税の住宅借入金等特別控除の特例の延長を令和4年まで延長、固定資産税の土地に係る評価額の時点修正制度、宅地等及び農地の負担調整措置を3年間延長、軽自動車税の環境性能割の9ヶ月延長など所要の改正を行う。

#### ○恵那市税条例の一部改正

地方税法等の一部改正に伴い、市民税の住宅借入金等特別控除の特例の延長を令和4年まで延長、固定資産税の土地に係る評価額の時点修正制度、宅地等及び農地の負担調整措置を3年間延長、軽自動車税の環境性能割の9ヶ月延長など所要の改正を行う。

○令和3年度一般会計補正予算  
(第2号)



保古の湖に整備するグランピング施設予定地

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化するなか、低所得の子育て世帯に対する支援として、子育て世帯生活支援特別給付金事業費4,046万4千円、アウトドアレジャーを推進するため、保古の湖周辺施設整備費3億1,539万3千円、誰もが市議会へ参加できる環境を整えるため議場のバリアフリー化等の改修費1億8,958万9千円、恵那南地区中学校5校での交流を深めるため、遠隔交流に必要なICT設備の導入費用5,005万3千円、など、合計で7億4,179万1千円の増額を計上しました。

○令和3年度一般会計補正予算  
(第3号)

新型コロナウイルスワクチン接種事業費など、新型コロナウイルス感染症対策経費1億6,364万8千円、5月豪雨の災害復旧関連事業費7,796万円の合計2億4,160万8千円の増額を計上しました。

○恵那市議会会議規則の一部改正

多様な住民が、議員として活動するにあたっての制約要因の解消に資するため、欠席事由の明文化をすること及び押印の見直しに伴い、請願書の提出手続きを改めるなど、議会の活性化・効率化を図るため所要の改正を行う。

太陽光発電設備の立地規制等に係る法整備を求める意見書  
(左記意見書のとおり)

6月議会定例会傍聴者数

新型コロナウイルス感染症予防のため、6月1日の本会議から傍聴席を閉鎖して開催しました。

太陽光発電設備の立地規制等に係る法整備等を求める意見書

本意見書については、平成31年3月20日付けをもって既に提出し、一部は法律改正により対応されているが、未だ一部の事業者においては地域に十分な説明を行わないまま太陽光発電事業が進められ、地域住民の不安や不信を招いてしまうケースのほか、太陽光発電設備が住宅地に近接した遊休農地や山林を伐採して設置されるなど、周辺環境との不調和や景観の阻害、反射光による光害等といった地域住民の住環境への悪影響のみならず土砂災害等の発生が危惧される状況となっている。当市においては、こうした現状から規制条例を制定しているが、条例での規制については限界を感じている。よって、国においては、太陽光発電事業の適切な推進に向け、次の措置を講ずることを強く求め、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

記

- 1 太陽光発電設備について、景観、環境及び防災上の観点から適正な設置がされるよう、良好な山林や土砂災害危険箇所等、設置を抑制する区域を定めるなど、立地の規制等に係る法整備等、所要の措置を講ずること。
- 2 一定規模以上の発電設備を設置する事業者に対して、地域住民への事前説明と地域同意の義務付けと、その結果の国への報告を義務付ける等の法整備を行うとともに、地元自治体の条例等の遵守義務付け、違反の報告のあった場合強い指導を行うこと。
- 3 FIT法に基づいて認定された事業が未着工の場合、認定後に自治体が制定した条例等の遵守を義務付けるとともに、関係法令が遵守されているか見極め、認定審査基準により改めて認定すること。
- 4 太陽光発電設備がFIT法の認定基準に従い適正に設置されていることについて、国が責任をもって確認すること。
- 5 土地に自立する太陽光設備を設置する場合、各都道府県の開発許可の基準（技術的基準）を準拠するよう法整備等、所要の措置を講ずること。

令和3年6月30日

岐阜県恵那市議会

(提出先)

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、農林水産大臣、  
経済産業大臣、国土交通大臣、環境大臣

## 6月議会定例会 議決結果

(全会一致分)

議 案 名		採決結果
条例関係	専決処分の承認について（専第3号 恵那市税条例等の一部改正について）	承認
	専決処分の承認について（専第4号 恵那市都市計画税条例の一部改正について）	承認
	恵那市国民健康保険条例の一部改正について	可決
	恵那市税条例等の一部改正について	可決
	恵那市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について	可決
	恵那市介護保険条例の一部改正について	可決
	恵那市太陽光発電設備設置に関する条例の一部改正について	可決
	恵那市ふれあいエコプラザ条例の一部改正について	可決
その他	契約の締結について（三郷小学校大規模改修工事（建築））	可決
	財産の無償譲渡について（「望郷の森」関連建物）	可決
	財産の取得について（災害対応特殊水槽付消防ポンプ車）	可決
	市道路線の認定について（折坂北山線）	可決
補正予算関係	専決処分の承認について（専第5号 令和2年度恵那市一般会計補正予算（第13号））	承認
	専決処分の承認について（専第6号 令和3年度恵那市一般会計補正予算（第1号））	承認
	令和3年度恵那市一般会計補正予算（第3号）	可決
議会提案	恵那市議会会議規則の一部改正について	可決
	太陽光発電設備の立地規制等に係る法整備等を求める意見書	可決

(採決が分かれたもの)

件名	会派・議員名	結果	新政会												共産党	公	市	リ	無	無
			堀 光明	後藤 康司	鵜飼 伸幸	千藤 安雄	中嶋 元則	西尾 努	柘植 孝彦	伊藤 勝彦	服部 紀史	太田 敦之	林 貴光	猿渡 南江	平林 多津子	町野 道明	安藤 直実	佐々木 透	秋山 佳寛	山内 敏敬
補正予算関係	令和3年度恵那市一般会計予算（第2号）	可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○

\* 共産党：日本共産党、公：公明党、市：市民ネット、リ：リベラルえな、無：無所属

○：賛成、×：反対

表彰を受けた2名  
(左から後藤議員、鵜飼議長)

全国市議会議長会及び東海市議会議長会表彰伝達式が6月1日、惠那市議会議場で行われました。正副議長として4年以上、市政の振興に努められた功績により表彰を受けた後藤康司議員、また、全国市議会議長会の評議員として会務運営への功績に対し感謝状を贈りました。鵜飼伸幸議長、両名の栄誉を讃えました。

全国市議会議長会  
東海市議会議長会

2名が表彰  
恵那市議会議員の

# 議会活動報告

5月

30日	24日	23日	18日	15日	14日	3日	25日	14日	11日
広報広聴特別委員会 経済建設委員会 惠那市議会定例会（最終日）	議会だより編集会議 惠那市議会定例会（2日目）	議会だより編集会議 惠那市議会定例会（3日目）	議会だより編集会議 議会運営委員会 経済建設委員会 市民福祉委員会 総務文教委員会 議会運営委員会 全員協議会	多治見砂防国道事務所要望 国土交通省中部地方整備局要望 (リモート)	国土交通省副大臣面談（リモート）	多治見砂防国道事務所要望 国土交通省中部地方整備局要望	議会運営委員会 全員協議会 議会だより編集会議 中津川市議会・惠那市議会二 ア問題懇談会	議会だより編集会議 全員協議会 議会だより編集会議 瑞浪市議会・タブレットの活用、本 庁舎外の窓口設置について	広報広聴特別委員会 議会だより編集会議 全員協議会（リモート開催） 議会だより編集会議 全員協議会（リモート開催） 惠那市ラリー・ジャパン活用推進 実行委員会 議会運営委員会 全員協議会 議会運営委員会

6月

6日	瑞浪惠那道路・新丸山ダム建設 促進特別委員会、現地視察
9日	岐阜県市議会議長会議
15日	リニア中央新幹線建設促進岐阜県 期成同盟会定期総会
18日	東京2020オリンピック
19日	「ホストタウン事業」 ポーランド共和国カヌースチーム (スプリント)事前キャンプ(出迎え) リニア中央新幹線対策特別委員会 議会だより編集会議 ポーランド共和国カヌースチーム 歓迎会(オンライン)

7月

29日	他市町村からの視察受入状況（1件）
	瑞浪市議会・タブレットの活用、本 庁舎外の窓口設置について

## インターネットやケーブルテレビで 本会議の模様をご覧いただけます

惠那市議会では、より多くの方に議会を傍聴いただけるよう、インターネットによる議会中継、ケーブルテレビによる録画放送を行っています。

スマートフォン、タブレット、パソコンからは、ライブ（生中継）配信・録画配信をご覧いただけます。操作手順は、惠那市議会ウェブサイトから「議会中継」「会議名一覧」または「議員名一覧」からご覧いただけます。

また、ケーブルテレビの「えなつコチヤンネル」では、本会議初日から最終日の録画放送をご覧いただけます。放送日は本会議開催日の一週間後です。放送時間など詳しくは番組表をご確認ください。

現在、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、感染防止対策として、本会議及び委員会の傍聴席を閉鎖しています。

本会議などの模様をご覧いただく手段として、インターネットやケーブルテレビをぜひご活用ください。



※イメージ画像

# 委員会報告

経済建設  
委員会

## 恵那市太陽光発電設備設置に関する 条例の一部を改正

小規模な設備設置を条例の対象に加えるとともに、地域住民等が設置事業者に対して、協定の締結を求めることができるようするなど、条例の一部改正を全会一致で可決すべきものと決しました。施行日は、令和3年6月30日です。

この条例は、平成30年に制定され、令和元年には一部改正がなされ、これで2度目の改正となります。上程にあたり事前に行われたパブリックコメントでは、32人66件の多くの意見が寄せられました。これらの意見に対応するため、規則や景観条例の見直しを今後行うとの説明が執行部からありましたが、議会としても地方自治体が制定する条例では規制の限界もあることから、再度、意見書を提出することが全会一致で議決され、太陽光発電事業の適切な推進が図られるよう国に求めることとしました。



令和3年2月経済建設委員会管内視察（飯地町）

## 保古の湖周辺エリアに グランピング宿泊施設整備

アフターコロナの新しい観光として、恵那市アウトドアレジャー推進計画に基づき市全体をアウトドアパークとすることを目指し、その拠点となるアウトドア施設として保古の湖周辺エリアにグランピング宿泊施設等、整備を行います。

観光資源活用事業費として、3億1,539万3千円の予算が計上されました。

この事業は、KPI(重要業績評価指標)を設定しており、5年後の目標値として、施設利用収入を約1億6千万円の増、宿泊者数を7,300人の増、恵那市観光消費額を約13億円の増としています。



グランピング宿泊施設のイメージ

注) グランピングとは・・快適さを兼ね備えた新しい体験型旅行

# 6月議会

総務文教  
委員会

## 恵那市税条例等の一部を改正 ～セルフメディケーション税制の5年間延長～

セルフメディケーション税制は、きちんと健康診断などを受けている人が、対象となるOTC医薬品（市販薬）を購入した際に所得控除を受けられるようにしたのもので、医療費控除より申請がしやすい控除制度です。

セルフメディケーション税制とは、確定申告等における医療費控除の特例として、2017年（平成29年）に創設された制度で、限りある医療資源を有効活用するとともに、国民の健康づくりを促進することを目的としています。

具体的には、健康の維持増進及び疾病の予防への一定の取組（メタボ検診・定期健康診断等）を行う個人が1年間に、自己等に係る特定成分を含んだOTC医薬品の購入の対価を支払った場合、年間額が12,000円を超える部分の金額、上限88,000円について、その年の総所得金額から控除されるものです。

急速な高齢化が進む今日、国民医療費は今後も大きな増加が見込まれます。

「国民の健康寿命が延伸する社会」を実現するために、セルフメディケーション（自分の健康は自分で守る）を推進することが重要であることから、令和9年度まで5年間の延長をするよう条例の一部を改正するものです。

セルフメディケーション  
税控除対象

注) OTC医薬品…通称「大衆薬」あるいは「市販薬」と呼ばれてきましたが、2007年より「OTC医薬品」に呼称を変更・統一。

市民福祉  
委員会

## 新型コロナウイルスの影響を受けている、 低所得の子育て世帯への生活を支援

### 子育て世帯生活支援特別給付金事業

国は、既に子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯）の支給を開始しているが、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化しているため、今回は、ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯への支援を行うため、児童1人当たり5万円の「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金」を給付するよう、4,046万4千円の予算を計上しています。

#### 支給対象者

住民税が非課税の子育て世帯で18歳以下の児童  
(446世帯・児童787人)



ひらばやし た づ こ

平林多津子

## 児童生徒の学びと通学路の安心

### ギガスクールの現状と課題

今年度からタブレット端末と通信ネットワークをつな

いだ学習が始まっている。タブレットの家庭への持ち帰り等はどうになっているか？その課題は？

中学校では昨年から、小学校では四月から一時持ち帰

りを始めている。学習中における破損・故障については原則市費で修理交換を行う。家にインターネット環境がない家庭は昨年七月には241世帯あった。Wi-Fiルーターの購入補助（購入費用の二分の一・上限三千円）を行いインターネットの整備支援に努めてきた。就学援助費受給世帯を対象に通信費支援（十二か月分二万円を上限）している。今年度五月調査では未配備七十世帯全体の約3%である。

ゲーム利用などで使用しないよう、「恵那市iPad活用のルール」を定め学習に関わること以外で使用しない約束をしている。

### タブレット端末活用上の課題は？

発達段階や教科に応じたICT教育の指導内容充実を

考える。身体への悪影響（視力低下、睡眠障害、電磁波など）やインターネット依存症・SNSでの個人攻撃などの懸念があるが、保

護者と共にルールの共通理解を図り、児童生徒が自ら生活習慣づくりや生活をコントロールする力を育むことができるよう学校と保護者が連携して指導する。情報モラルを学校や家庭で学んでいく。

### 通学路の安心・安全を考える

通学路の危険が指摘されている事例はあるか？その場

合の対処法は？

毎年六月までにすべての通学路の危険箇所点検を行つ

てきる。道路整備が必要な個所は順次

（副教育長）

一般質問

### 観光をどう立て直すか

#### 新型コロナウイルスの感染症により、市内の観光消費の落ち込みは。新たな岐阜の宝物

は。戦国武将をテーマに観光の回復は。など観光消費回復をどう取り組むか。

令和2年の観光客数は前年より84万人の減、平均消費額は前年より48億5,600万円の減、令和3年の1月から3月は人の47万人の減で84万人の比較では40.7%となり厳しい状況。岐阜の宝物は、岐阜ローカル鉄道の旅の明知鉄道と笠置山クライミングエリアを期待している。戦国武将をテーマに観光の回復は、大河ドラマ麒麟がくるの明智光秀ゆかりの地と連携し、恵那市の情報発信をする。岐阜県では、戦国武将観光を切り口に歴史観光資源の環境整備や魅力発信を全国的に展開があり、市の観光振興に大きな可能性がある。どう立て直すかについては、ワクチン接種の進展によ



まちの みちあき

町野道明

## 観光消費回復について

り国や県の観光喚起事業の動向に注視し、観光事業者に丁寧な支援事業の情報提供をする。アウトレ

ジヤーや戦国武将観光など新たな観光客数による観光消費の回復に務める。

（商工観光部長）

### 気候変動の備えについて

気候変動の備えは不可欠です。中でも、記録的な豪雨による河川や用水路の水位の危険箇所が多くなっている。その対応は。

市では、バックウォータ現象を監視するため、横合流付近に水位計を設置した。本年6月からアミックスコムのケーブルテレビのデータ放送で水位計の情報を発信している。（水道環境部長）

### その他の質問

脱炭素化社会

（副教育長）





堀 光明

## オンライン教育の考えは

### 学校間でオンライン学習

コロナ禍で、3か月の休校があつた。非常時を考えオンラインでも授業対応ができる体制の構築が重要です。6月補正で、

オンラインでも授業対応ができる体

惠那南地区にオンライン学習の環境整備の予算が計上されています。ICT教育の中で、いろいろな場

面を想定してオンライン教育の可能性を探して欲しい。今後の進め

方も含め、考えは

学校教育の現場に、タブレット端末の配布、大型モニターの設置等、ICT機器の導入を行つてきた。これらはICT教育を推進する上で欠かせないものです。ICTを学習に有効かつ効果的に活用するため、学校間の交流を促進するオンライン学習をおこない、児童生徒がお互いに高まり合う教育を行いたい。ICT教育で児童生徒の力を最大限引き出したい。

(副教育長)



ダブルエンドでオンライン学習

### 税収への影響は

令和3年度の当初予算で、コロナ禍で市税は大きく減

少しています。税収への影響は。

令和2年度の主な税収のうち、法人市民税、固定資産税等及び入湯税は新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた。

令和3年度の市民税は、令和2年中の所得及び収益に基づく課税率の影響を大きく受けた。市スポーツ推進計画」を策定し、第2次総合計画と計画期間を合わせ、平成28年4月から10年間の取り組みをスタートさせております。昨年、令和2年度には中間年による計画の見直しを行い、令和3年4月より令和8年3月までの5年間の後期計画を策定したものです。

(市民サービス部長)

### 計画策定への概要と経緯、考え方について

この計画策定への経緯について。

スポーツ基本法の制定に伴い、平成27年4月に「恵那

市スポーツ推進計画」を策定し、第2次総合計画と計画期間をあわせ、平成28年4月から10年間の取り組みをスタートさせております。

昨年、令和2年度には中間年による計画の見直しを行い、令和3年4月より令和8年3月までの5年間の後期計画を策定したものです。

(教育委員会事務局長)



佐々木 透

## 恵那市スポーツ推進計画 後期計画について

### 東京オリンピック・パラリンピックをどのように活かすのか

今回の東京オリンピック・パラリンピックも含め、全

てのスポーツを通じ、今後のアスリート育成への観点で恵那市が目指すものとは、どの様なものか。

運動・スポーツの実施率を上げることにより、スポーツに親しむ子どもの裾野を広げ、その中で「上達したい」という子どもたちの意欲・やる気を伸ばし、トップアスリートにふれあえる機会を創出するなどアスリートの育成を目指してまいります。

あわせて質の高い技術指導を受けることができ、地域全体でアスリートを支える体制が整つたまちを目指していくこととしておりま

(教育委員会事務局長)

基本理念については、「スポーツで健幸まちづくり 恵那」とし、基本方針については、「健康づくり」、「子どもの健全育成」、「コミュニティづくり」、「観光交流」、「競技力向上」の5つに大別しています。

「スポーツ推進計画  
(後期計画)」

(教育委員会事務局長)

基本理念については、「ス

ポーツで健幸まちづくり 恵

那」とし、基本方針については、「健

康づくり」、「子どもの健全

育成」、「コミュニティづくり」、

「観光交流」、「競技力向上」の

5つに大別しています。



安藤直実

# 地球温暖化対策 実行計画について

問　国は脱炭素を掲げ、「2050カーボンゼロ」を目標にしました。恵那市の取り組みを聞きます。

答 第2次環境基本計画を見直す中で「脱炭素」「SDGs」の項目を計画に盛り込みたい。9月上旬に策定委員会を立ち上げ計画素案を作成、パブリックコメントを実施し、環境審議会に回ります。ゼロカーボンシティ宣言を行いたい。

住宅用蓄電池の併用、また、市内事業者の工場や事業者の屋根への設置を推進します。再エネが見える形で還元され、実感できるような仕組みを考えることが理解と普及につながると考えます。

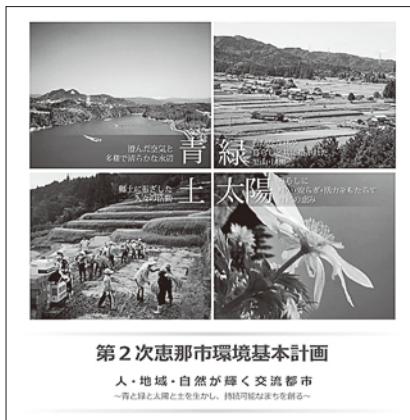
（水道環境部長）

「介護保険総合事業」で、買いたい  
物病院等への高齢者の移動支援を  
進めてはどうか。

## 第2次恵那市環境基本計画

人・地域・自然が輝く交流都市

～青と緑と太陽と土を生きかし、持続可能なまちを創る～



## 第2次恵那市環境基本計画

答問  
水枯れの心配は、千田川の事前に調査実施。もし工事中に減水・渴水などが認められた地区については応急的に水

その他質問  
子どもたちに安全な食を！  
(近年の子どもたちの体の異変は  
食の影響が大きいと考えられる)

答 汚染土が出た場合の処理方法は。ウランの出る心配は 1日1回土壤検査を行う。 基準値を超えた発生土は仮置き場におかれ、行政の許可を受けた専門業者へ依頼する。廃棄場所は決まっていない。 ウラン鉱床については恵那市内においては確認されていない。

中電高压送電線について、  
中電、電磁界、電磁波などの不安の  
声は聴いているか。  
中部電力から説明を行つて  
いる。電磁界はWHOの基  
準値より低い。  
(建設部次長)

武並の3地区で説明会を行った。(猿渡注 まず工事契約が先。→説明会→公表→工事着工))

問　岡瀬沢の防音フードの対応  
野畠の地域分断の心配。地区と  
区となっていない。

問 住民との協議は進んでいますか。  
リニアに対する住民の不安の声がでています。

利の確保を行い、千田川に供給する対策を実施する。  
**問** 旭ヶ丘、乗越など地下13mの場所の陥没、騒音、振動の問題は。



## さわにりみなん 猿渡南江

## リニア中央新幹線について

2021.9.1

はつとり のりふみ  
服部 紀史

新たな市の過疎地域持続的発展計画は県の方針に基づき策定し、市総合計画の基本方針を軸に、地域の持続的・自立的な発展を促し、地域維持発展のための事業を盛り込んでいく予定で、事業実施には財政上の特別措置が受けられる過疎対策事

過疎地域指定の串原、上矢作町地域では、温泉や道の駅、病院医療機器、特別養護老人ホーム、市道・林道・消防設備等の整備や空き家対策等のソフト事業に過疎対策事業債を活用して取組み、医療、福祉体制維持充実に寄与してきたが、人口減少、高齢化により集落の維持や地域の担い手確保がさらに難しくなっている過疎地域の対象は、人口要件で該当し、串原と上矢作町に加え、今回山岡町と明智町が新たに指定された。



観光の拠点「道の駅  
ラ・フォーレ福寿の里

計画の実績と成果、新過疎法での指定要件、計画策定方針等は

過疎地域指定の串原、上矢作町地域では、温泉や道の駅、病院医療機器、特別養護老人ホーム、市道・林道・消防設備等の整備や空き家対策等のソフト事業に過疎対策

## 過疎計画について



# 持続可能な社会の実現に向けて

業債が活用でき、過去5年平均では年2億4千万円程度活用し、令和3年度予算での活用も可能であり、緊急性や重要度の高いものなど有利な財源確保の観点から補正予算で対応予定である。中長期の財政計画では、今後合併特例債の終了等による財源の減少が見込まれており、過疎対策事業債の有効活用は市全体の振興と負担軽減に大きく役立つと考えている。

（まちづくり企画部次長）

その他の質問  
新型コロナウイルス感染症対策について



【昨年の決算審査特別委員会の様子】

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受け、2020年東京オリンピックの1年開催延期が決定し、恵那市では引き続きホストタウンとして、ポーランド共和国カヌーチームを応援するため、応援Tシャツを着用し委員会を開催しました。

そして、7月18日～31日まで事前キャンプ地として選手団を迎えることができました。（最終ページ、主な出来事を参照）

## 決算審査特別委員会を設置します

第4回（9月）定例会の初日に決算審査特別委員会を設置します。審査する内容は、令和2年度一般会計及び特別会計、企業会計の決算に係る付託を受けた議案について、会計毎に事業等の成果・実績についてそれぞれ審査・評価します。

新年度の予算編成に反映させるうえで重要な委員会であり、議長、議選監査委員を除く全議員が委員となります。

# 市議会の活動状況

広報広聴特別委員会

## 議会報告会の開催中止について

市議会では、開かれた議会を目指して、地域において市民の皆さんとお会いし議会活動の報告と意見交換を、平成25年から令和元年まで市内13地区を訪問し開催していました。

新型コロナウイルス感染症は、変異株による感染拡大により、国内外においてはワクチン接種が進むなか、未だ収束が見えない状況です。

このようなか、本年の議会報告会については、感染防止対策の観点から、残念ながら昨年に引き続き開催中止としました。

市議会の活動状況については、議会だよりや議会ホームページでお知らせしていますが、議会報告会が開催中止となりましたので、今回は、本紙面にて近頃開催しました特別委員会の活動状況について報告します。



令和元年に開催した議会報告会の様子

那道路について、国土交通省中部地方整備局多治見砂防国道事務所から、工事の進捗状況の説明を受け、課題等について協議しました。

次に、新丸山ダム及び関連事業の進捗状況について、国土交通省中部地方整備局新丸山ダム工事事務所から説明を受け、課題等について協議しました。

会議終了後には、市議会議員17名が、恵那市と瑞浪市での現在の工事状況等について現地視察を実施しました。

（現地視察の模様は、P16表紙の説明「工事現場を視察しました」を参照ください）

今後、市内において工事が本格化していくなか、様々な課題について現地調査を含め対応していくことを確認しました。

株から、リニア中央新幹線への電力供給に伴う変電所・送電線建設工事の進捗状況について説明を受けました。



リニア中央新幹線対策特別委員会の様子

瑞浪恵那道路・新丸山ダム建設  
促進特別委員会

## 本格化するリニア建設

第2回リニア中央新幹線対策特別委員会を7月19日（月）に開催し、リニア中央新幹線関連事業の進捗状況等について、リニアまちづくり課から市内での工事着手の状況や進捗状況、岐阜県内の工事の進捗状況について説明を受け課題等について協議しました。

恵那市議会・中津川市議会リニア問題懇談会が7月29日（木）に中津川市文化会館多目的研修室に

惠那市議会・中津川市議会リニア問題懇談会が7月29日（木）に



恵那市議会・中津川市議会リニア問題懇談会

おいて開催されました。  
両市議会正副議長のほか、リニア対策特別委員、岐阜県リニア推進事務所長、両市の行政担当者が出席し、リニア中央新幹線工事が本格化するなか、様々な課題について情報交換が行われました。

特に（仮称）岐阜県駅、中部総合車両基地（中津川市）の建設が開始されるなか、両市が描くリニアに関連したまちづくり計画にある、濃飛横断自動車道や都市間連絡道路などリニア岐阜県駅へのアクセス道路計画や、住宅・工場工場などとの整備計画の進捗状況について活発な意見が出され、更なる両市の連携・調整を密にすることが確認されました。

## 活動トピックス

### 太陽光発電施設の立地規制等に係る法整備等を求める要望等を決定

#### 岐阜県市議会議長会議

7月9日（金）飛騨市において「第286回 岐阜県市議会議長会議」が開催されました。

会議には、県内21市の議長、副議長ら約70名が出席、会長市である岐阜市議会議長、開催市の飛騨市長の挨拶に続いて、会議では、会務報告、国への要望議案等3件の提案があり、いずれも全会一致で可決されました。

次期開催市を本巣市（来年2月に開催予定）と決定し閉会しました。

国に対して要望する2議案の概要は次のとおりです。

①太陽光発電施設の立地規制等に係る法整備等を求ることについて（本巣市提案）

新型コロナウイルス感染症対策として、各自治体が総力をあげて、集団接種や個別接種を推進し、今秋には国民の多くがワクチン接種を終えると見込まれているなか、接種はあくまで個人の自由意思によるものであること、また、体の状態によっては受けたくても受けることができない方が一定程度あることから、接種を受けることの大切さの推

正な設置等に係る法整備等所要の措置を講ずること。

②一定規模以上の発電設備を設置する事業者に対して、地域住民への説明とその結果の国への報告を義務付ける等の法整備を行なうとともに、地元自治体の意見を反映させなどの仕組みを構築すること。

11月11日（木）から14日（日）までWRC（FIA世界ラリー選手権）日本ラウンド「フォーラムエイト・ラリー・ジャパン2021」が開催されます。

開催への気運を高めるとともに、広くPRする目的として、市議会議員と市職員で、応援ポロシャツを着て本会議を行いました。

### 市議会議員と市職員でラリージャパン応援ポロシャツを着て本会議を開催



WRC応援ポロシャツ着用した本会議

進に加えて、接種を受けないことによる差別が起きない環境づくりを推進すること。

主な出来事

東京2020オリンピック事前キャンプ  
ボーランドカヌーチームが練習を公開



ボーランド共和国カヌーチームの選手10人が7月24日、笠置峡ボートカヌー場などで一般見学者や報道陣を前に公開練習を行いました。

この日、練習を見学したのは、事前に申し込みした約400人で30分ごとの入れ替え制で、見学時間ごとに武並橋下流の两岸に設けられた見学場所へシャトルバスで移動し見学しました。

選手たちはウォーミングアップを済ませた後、次々と練習を開始。コーチの指示を受けながら、木曽川に真っすぐ張られた千メートルのレーンで、パドルを激しく漕いだり、動作を確かめたりするなど、本格的なトレーニングを行いました。見学者の皆さんには、目の前を通過する選手に手を振るなど、熱心に応援をしていました。

表紙の説明

工事現場を視察しました

瑞浪恵那道路・新丸山ダム建設促進特別委員会では、7月6日、新丸山ダム建設工事に伴う、国道418号線付け替え道路、および、瑞浪恵那道路建設工事、瑞浪工区の一部について視察しました。

表紙写真（上段）は、瑞浪恵那道路工事の建設に着手した瑞浪市土岐町の鶴城交差点から恵那市へ向かう道路で、土岐川をまたいで直ぐの橋脚部分です。

表紙写真（下段）は、恵那市飯地町五明地区から八百津町潮南地区を結ぶ、国道418号線の8号橋下部工事で、巨大な橋脚が立ち、完成予定の道路を下から見上げる位置から視察しました。この道路が完成すればおよそ40分の時間短縮となる予定です。高低差のある地形で、一層の安心安全な作業を進められることを願いながら現場をあとにしました。

編集後記

6月議会の大きな成果の一つは「恵那市太陽光発電設備設置に関する条例」の一部改正について可決。そして「太陽光発電設備の立地規制等に係る法整備等を求める意見書」を国に提出することを全会一致で可決したことでした。

太陽光発電施設があちこちに設置される中、周辺環境・自然環境への影響が懸念され平成30年に制定された条例でしたが、様々不備な点があることが指摘されておりました。今回、更に市民の安心・安全な生活に寄与できるよう見直されました。何より大切なことはパブリックコメントによる66件もの多くの市民の皆様の声が反映されたということです。

「未来を担う世代にどのような世の中を残していくのか?」とても大事な課題だと思思います。国としても「脱炭素社会 2050ゼロ」に向けての動きが始まっています。今こそ市民の皆様の声で「持続可能な社会」のあり方を考え合っていく時ではないでしょうか?

市議会もその役割を担つていきたいと思っています。是非皆様のお声を市議会に届けて下さい。よろしくお願い致します。

(T・H)

広報広聴特別委員会

委員長	佐々木透
副委員長	服部紀史
委員	平林多津子、中嶋元則 安藤直実、町野道明

堀

光明

次回の議会だよりは、12月1日の発行を予定しています。